

# 京丹後市報道関係者情報提供資料

表 題	令和5年度 小牧源太郎展の開催について
-----	---------------------

1 年 月 日	令和5年9月29日(金)
2 所 管 課	京丹後市教育委員会 文化財保存活用課
3 連 絡 先	電話:0772-69-0640 / FAX:0772-68-9061

4 内 容	<p>京丹後市では、大宮町出身の日本シュルレアリスムの代表画家小牧源太郎氏の油彩約60点の作品の寄贈作品を有しています。これらの作品を広く市民や市外の方々に鑑賞してもらう機会を作り、郷土の美術家の足跡を知ってもらうため、下記のとおり展示会を開催いたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 開催概要</p> <p>(1) 展示タイトル 小牧源太郎展 (2) 展 示 期 間 令和5年10月21日(土)～11月12日(日) (3) 展 示 場 所 大宮ふれあい工房 〒629-2523 京丹後市大宮町三坂 105-3 休館日:水曜日 開館時間:10:00～16:00 (4) 入 館 料 無料</p> <p>2. 展示内容</p> <p>(1) 内容 初期から晩年までの各時代の作品を展示し、その軌跡をたどります。</p> <p>(2) 主な展示資料 「鳥紋図形(鳥たち)」1941年 「如意図」1942年 「オシラ神図(蚕神図)NO1」1948年</p> <p>3. 関連行事 京丹後アートフェスティバル 2023 小牧源太郎ギャラリートーク 画家の生い立ちや出品作品について、ツアー形式で解説します。 日 時:令和5年10月22日(日)13:00～13:40 解 説:清水 智世(京都文化博物館 学芸員) 会 場:大宮ふれあい工房 1階展示・大研修室 その他:申し込み不要、無料</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 20px;"><p>&lt;問い合わせ&gt; 京丹後市教育委員会文化財保存活用課 担当:本田 電話:0772-69-0640 / FAX:0772-68-9061</p></div>
-------	---

令和5年度

# 小牧源太郎展

GENTARO  
KOMAKI

初期から晩年までの  
軌跡をたどる



2023.

10/21<sup>±</sup>~11/12<sup>日</sup>

【入館料無料】

【会場】大宮ふれあい工房  
(大宮町三坂105-3)

【時間】午前10時~午後4時

【休館日】毎週水曜日



主催・問合せ先 京丹後市教育委員会

「景観・ハンド・N04」(1978)

〒629-2501 京丹後市大宮町口大野226番地  
TEL:0772-69-0640(文化財保存活用課)

京丹後市出身で日本のシュルレアリスムを代表する画家、小牧源太郎の作品約30点を展示し、その軌跡をたどります。



「鳥紋図形(鳥たち)」(1936)



小牧源太郎(1906-1989)  
京都府中郡口大野村(現・京丹後市大宮町口大野)生まれ

小牧源太郎は日本のシュルレアリスムを代表する画家であり、生涯にわたり数多くの作品を制作しました。生まれ故郷である本市は多くの作品を寄贈いただいております。郷土の美術家の足跡を知っていただくため、初期から晩年まで各時代の作品を展示し、その軌跡をたどります。

### 特別企画 京丹後アートフェスティバル2023 小牧源太郎展ギャラリートーク

画家の生い立ちや出品作品について、ツアー形式で解説します。

令和5年10月22日(日) 午後1時～午後1時40分  
解説 清水 智世(京都文化博物館 学芸員)  
会場 大宮ふれあい工房 1階展示・大研修室  
※申込不要・無料

#### 大宮ふれあい工房

〒629-2523 京丹後市大宮町三坂105-3  
電話：0772-64-5558  
時間：10:00-16:00 / 休館日：水曜日

#### アクセス／

京都丹後鉄道「京丹後大宮駅」より徒歩約25分  
山陰近畿自動車道「京丹後大宮インターチェンジ」より約5分  
※無料駐車場あり

問合せ先 京丹後市教育委員会(文化財保存活用課 TEL:0772-69-0640)